



令和4年度 多久市立東原厩舎東部校 学校教育の重点

多久市のめざす児童生徒像《教育理念》：自己肯定感に満ちた子の育成

めざす教職員像

- 使命感に燃え、創意工夫溢れる教育活動を実践する教職員
- 児童生徒の力を見極め、伸ばせる教職員
- 人間性豊かで、地域や保護者から信頼される教職員
- 自己の働き方を見つめ、夢を語り、共に伸びることができる教職員

学校教育理念 憲法 教育基本法 学校教育法 学習指導要領
佐賀県教育委員会の基本方針 多久市教育委員会の基本方針等

めざす学校の姿（協働を活かした学校づくり）

- 9年間の「学び」の連続を生かし、子どもが確かに育つ学校
⇒9年間の連続したカリキュラムを確立し、活気ある授業が展開される学校
- 命を大切にする心、自他共に生きる行動力が育ち、発揮できる学校
⇒ Society5.0 の時代で、生きぬく力を身に付けることができる学校
- 保護者・地域から信頼され、つながりが体感できる学校
⇒保護者・地域、職員が同じベクトルで教育を推進する学校

保護者・地域の願い

- 義務教育学校のよさを生かす魅力ある学校づくり
- 一人一人の活躍、学力の定着をする指導
- いじめ等がない、心豊かな人づくり
- ルールやマナーを守る指導
- 自分の進路を決定する指導の充実

学校教育目標：思いやりの心を持ち、学ぶ意欲に満ちた児童生徒の育成

- | | |
|----------------------------------|--------------------------------------|
| [誠 実] やさしい子ども | 《 心豊かで思いやりの気持ちを持ち、しなやかでたくましい児童生徒 》 |
| [夢] ねばり強く最後までがんばる子ども | 《 自分の夢を持ち、実現に向け挑戦する児童生徒 》 |
| [実 践] よく学ぶ子ども | 《 進んで学習に取り組み、学ぶ喜びを感じ、意欲に溢れる元気な児童生徒 》 |
| [郷土愛] ふるさと「多久」を大切にする子ども | 《 地域の人々の生き方や文化を学び、新しい時代を生きぬく児童生徒 》 |

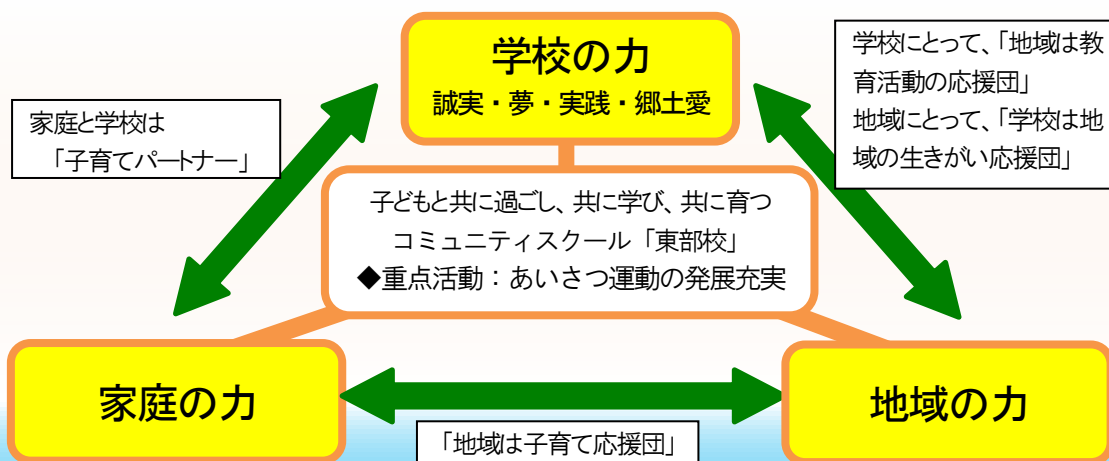
学校教育目標の実現において

- ◆あらゆる教育活動において、全ての生徒の活躍の場を設定し、自己肯定感を育む教育に取り組みます。
- ◆「多久学」の推進を図ることで、郷土愛と怒の心を身につけさせる実践を積み重ねます。
- ◆学校教育目標達成に向けた協働体制の確立と組織的な活動実践に取り組みます。

教育活動推進における4つの重点 合言葉（一点突破）

一人一人の学力向上	心豊かで温かい人間関係の育成
<ul style="list-style-type: none"> ◆自ら学ぼうとする意欲、態度の育成 ◆9年間の系統性を活かした指導、支援の充実 	<ul style="list-style-type: none"> ◆児童生徒の自己肯定感の向上 ◆「怒の心」の醸成
生徒指導の徹底と健康促進	地域にねざす教育活動
<ul style="list-style-type: none"> ◆「挨拶返事・掃除・はきものそろえ」の徹底 ◆「早寝・早起き・朝ごはん」の取り組みへの奨励 	<ul style="list-style-type: none"> ◆コミュニティスクールの充実 ◆多久学の推進

コミュニティスクール「ふるさとを愛し、心豊かでたくましく生き抜く子どもの育成」



いつも「こだま」の心で達成状況を振り返り、評価改善に努めます

こ	これでいいのかな	内容
だ	だいじょうぶかな	方法連携
ま	まちがいはないかな	方向性